

児童福祉週間・五月五日〜五月十一日 子どもらと深めよう ふれあい語りあい

昭和二十二年に制定されたこの児童福祉法は画期的な立法であった。というのも、悲惨な戦争が終わり、それによって孤児となった子供たちの救済を急務として進めながら、すべての児童の福祉を、国の責任において、一つの大系のもとに推進するという方向に大きく第一歩を踏み出した立法であったからである。

「すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、かつ、育成されるよう努めなければならない。」

その大きな礎となったのは、保護者とともに、国や地方公共

この人を訪ねて 趣味に親しみ充実した毎日 添乗の仕事にも趣味いかす

横越 小木 光 興(59歳)

小木さんは、横越村のスポート少年団(野球)の草分け的存在であり、長く子供たちの野球指導にも尽力され、昭和五十五年には村体育協会より優秀指導者として表彰もされている方です。

趣味も多様で、二十五年以上続けている書道では、子供たちの書道教室を開いています。そして、好きな釣り、盆栽いじり、カラオケ、果ては料理にと趣味の広さでは右に出る人がいない程で、「広く、浅く」と謙遜されますが、いずれも相当の腕前の持主です。

新潟交通の職員として、長く理容師をやってきましたが、五十七年からは事務に移り、事務の傍ら忙しいときには年三回から十回位添乗の仕事もしています。

三年前からピンチヒッターで、人手の足りないときに出席する機会が増え、添乗の仕事で多くの人と知り合いになれるのが楽しいと言います。小木さんですが、趣味の楽しさだけでなく、添乗の仕事で多くの人と知り合いになれるのが楽しいと言います。

また、朝の通勤通学の利便を図るため、四月から亀田・新津間(亀田・横越経由・新津)のバス路線が一往復増発



多趣味を持つ小木さん

もに健やかに育てることは、わたしたち大人一人一人に与えられた義務です。

五月五日の「こどもの日」から一週間は「児童福祉週間」です。こどもの標語は「子どもらと 深めよう ふれあい語りあい」です。

全国的にいろいろなキャンペーンが行われますが、各ご家庭でも、親としてわが子どもに語りかけていくべきかについて、もういちど児童福祉の理念を思い起こして、考えてみたいものです。

掛けるそうです。添乗の善し悪しで旅行が決まる、といわれるように、添乗のときには相当に気を配り、帰ってくる腕時計のクサリがひとつ位ガサガサになる程だそうですが、持前のバイタリティーで、今年九月の六十歳定年退職まで精一杯仕事に頑張りたいと語っていました。

添乗の仕事で多くの人と知り合いになれるのが楽しいと言います。小木さんですが、趣味の楽しさだけでなく、添乗の仕事で多くの人と知り合いになれるのが楽しいと言います。

また、朝の通勤通学の利便を図るため、四月から亀田・新津間(亀田・横越経由・新津)のバス路線が一往復増発

狂犬病予防注射

忘れずに 受けましょう
〈5月9日〉

期日	会場	時間
5月	農村環境改善センター	9:30~10:00
9日	木津分館前	10:20~11:00
	川根谷内公会堂	11:20~11:50
	小杉分館前	13:10~13:40
(月)	横越村役場前	14:00~15:00

狂犬病予防法により生後九十一日以上の子犬は、毎年一回の登録と狂犬病予防注射を受けなければなりません。

狂犬病予防注射の日程は下表のとおりです。登録をしないかかったり、予防注射をしないしていると罰金、または科料に処せられます。集合注射は年

一回しか実施されませんので、忘れないうちにご注意ください。

◎お願い
当日は、ハガキ・印鑑・愛犬手帳・手数料四、七六〇円をご持参ください。また、会場が混雑しますので、犬を制御できる人が連れてきてください。

健康メモ

酒と健康 ①

酒は「万病のもと」「百薬の長」か

人が酒に親しむ理由として、
①味わいや嗜好
②人間関係を円滑にする
③ストレス解消・疲労の回復
④食欲を増進させる
⑤儀式や祭事
などが挙げられます。

反面、酒飲みが酒のために陥る病気には、
①脂肪肝・アル
②肝臓障害 (脂肪肝・アルコール性肝炎・肝硬変)
③心臓病 (胃炎・胃潰瘍)
④神経系障害
⑤高血圧症
⑥糖尿病
⑦高コレステロール血症
⑧肥満症
⑨アルコール依存症
⑩胃腸障害
⑪腎臓障害
⑫膵臓障害
⑬胆石症
⑭胆管炎
⑮胆管癌
⑯胆管狭窄
⑰胆管癌
⑱胆管癌
⑲胆管癌
⑳胆管癌



酒は「万病のもと」「百薬の長」か

住宅供給公社 横越団地住宅展示会 6月11日から26日まで

新潟県住宅供給公社では、住宅展示会を六月十一日から二十六日まで横越団地で開催し、七戸分譲します。

展示期間及び
購入申し込み受付期間
6月11日(土)〜6月26日(日)
展示戸数
七戸

分譲方法
・一般分譲住宅
・地域特別分譲住宅
(適用住宅は全七戸のうち四戸を限度)

展示住宅分譲価額帯
二、一五〇万三千円から
二、二七七万二千円

親たちがその日に見たこと、読んだことを食卓での話題にすることが子供の視野を広げていきます。わが国の親と子の会話の中には、子供の学業成績についての質問が高い比率を占めます。ときにはこれらも必要ですが、いつもこれだけでは子供は親と話すことを嫌うようになります。歴史のこと、地理のこと、時事問題――二一に問い合わせてください。

親たちがその日に見たこと、読んだことを食卓での話題にすることが子供の視野を広げていきます。わが国の親と子の会話の中には、子供の学業成績についての質問が高い比率を占めます。ときにはこれらも必要ですが、いつもこれだけでは子供は親と話すことを嫌うようになります。歴史のこと、地理のこと、時事問題――二一に問い合わせてください。

新しい家族 夫婦で子育て

東京都立大学教授・心理学 託摩 武俊

四歳前後で平仮名をすべて読める子供、初歩的な算数のできる子供は最近では少しも珍しいことではなくなっています。就学前の子供を対象にした教育機関もたくさんでき、かなりの幼児が母親に手をひかれて通っています。就学前の子供の知的能力の国際比較をしてみたら、恐らく日本の子供は非常に高い水準にあると思います。

この高い水準が幼児期だけでなく、それからあともずっと、どの子供にも維持されているのであればよいのですが、実際にはそうではありません。小学校、中学校と学年が進むにつれて勉強が嫌いになっていく子供が増えていって、授業も理解できなくなってしまう子供が増えていって、学校に入学しながら途中で退学してしまう生徒が確実に増加しています。

親が子供の知的発達に非常に熱心で、そのための費用支出には喜んで応じているのに、このような結果になってしまうのはどうしてなのでしょう。家庭教育の内容に関する問題がここにもあるように思っています。

「勉強しなさい」「遊んではいけないで勉強はどうしたの」と口ぐせのように親がいつている家庭に勉強嫌いになっていく子供が多いように私は思います。学ぶことの基本にあることは、学ぶことを面白く感じる心にあります。それまで知らなかったことを教えられた、なるほど、そうなのかとそのことに興味をもつことにはあります。子供の内側に旺盛な知的好奇心、言葉を覚えていけば知る喜びがあることが大切なのです。早くから一方的に平仮名の読み方を教えることよりも、身のまわりの多くのことに、なぜなのかと興味をもち、その興味を育てていく配慮が子供の知的発達を促していくのです。そのためには子供の質問に適切に誠意をもって答えていくこととともに、家庭の中で知的会話が必要です。

なぜ勉強嫌いになってしまうのか

親たちがその日に見たこと、読んだことを食卓での話題にすることが子供の視野を広げていきます。わが国の親と子の会話の中には、子供の学業成績についての質問が高い比率を占めます。ときにはこれらも必要ですが、いつもこれだけでは子供は親と話すことを嫌うようになります。歴史のこと、地理のこと、時事問題――二一に問い合わせてください。

最近の犯罪は、コンピューター犯罪に代表されるように新しい型の犯罪が多発しています。さらに質の面でも、社会の変動に伴ってますます悪質化するともに、その広域化が目立ってきています。

警察では、このような犯罪から住民を守り、安全な社会を築くため、全力を尽くして捜査活動を行っています。犯罪の早期検挙には、是非とも皆さんの協力が必要です。犯罪を見たか聞いたか、あるいは、積極的な協力をお願いします。

届出は、事件解決の糸口
「被害が少ないから」
「目撃者がいないから」
「被害者がいないから」
「目撃者がいないから」
「被害者がいないから」

捜査活動に「協力を」
被害にあったときは必ず届出を

最近の犯罪は、コンピューター犯罪に代表されるように新しい型の犯罪が多発しています。さらに質の面でも、社会の変動に伴ってますます悪質化するともに、その広域化が目立ってきています。

警察では、このような犯罪から住民を守り、安全な社会を築くため、全力を尽くして捜査活動を行っています。犯罪の早期検挙には、是非とも皆さんの協力が必要です。犯罪を見たか聞いたか、あるいは、積極的な協力をお願いします。

届出は、事件解決の糸口
「被害が少ないから」
「目撃者がいないから」
「被害者がいないから」
「目撃者がいないから」
「被害者がいないから」



小さな捜査協力

親たちがその日に見たこと、読んだことを食卓での話題にすることが子供の視野を広げていきます。わが国の親と子の会話の中には、子供の学業成績についての質問が高い比率を占めます。ときにはこれらも必要ですが、いつもこれだけでは子供は親と話すことを嫌うようになります。歴史のこと、地理のこと、時事問題――二一に問い合わせてください。

親たちがその日に見たこと、読んだことを食卓での話題にすることが子供の視野を広げていきます。わが国の親と子の会話の中には、子供の学業成績についての質問が高い比率を占めます。ときにはこれらも必要ですが、いつもこれだけでは子供は親と話すことを嫌うようになります。歴史のこと、地理のこと、時事問題――二一に問い合わせてください。